海底大戦争 (1966)

WATER CYBORG
TERROR BENEATH THE SEA

メディア 映画

ジャンル アドベンチャー SF ホラー

製作国 日本/アメリカ

色彩 B&W

時間 84分

初公開日 1966/07/01

【解説】

海底でサイボーグを作り世界征服を企む、悪の科学者との対決を描いた冒険活劇。日米合作作品。米軍による海底の記録画像に、謎の生物の姿が映った。新聞記者の安部はその謎を追う内、海底の秘密基地の存在を知る事になる。そしてそこでは、人体を半魚人に改造し、兵士として利用するという陰謀が進行していた。

海外との合作ということで、バタ臭い雰囲気を出そうとしていたが、ストーリーのテンポが悪くガラガラとした印象を残す。海底の特撮シーンがリアルに描けていただけに惜しい。

【クレジット】

監督 佐藤肇

企画 亀田耕司

吉野誠一

原案 福島正実

脚本 大津皓一

撮影 下村和夫

水中撮影 館石昭

美術 江野慎一

編集 祖田富美夫

音楽 菊池俊輔

特殊撮影 矢島信男

出演 千葉真一

Shinichi Chiba 安部

ペギー・ニール

Peggy Neal ジェニー

フランツ・グルーベル

Franz Gruber ブラウン中佐

アンドリュウ・ヒューズ

Andrew Hughes ハワード教授

エリック・ニールセン

Erik Neilson ルハス・ムーア博士

マイク・ダニーン

Mike Daneen ヨゼフ・ハイム博士

ビバリー・ケラー

ルイーザ

三重街恒二

チャン

ブラウン・ガンター

潜水艦艦長

ハンス・ホルネフ

サービル

室田日出男